

News Letter

学校法人兵庫医科大学ダイバーシティ推進室

Pick up

2024年度
ダイバーシティプロジェクト(DP)教員採択

Report

ダイバーシティプロジェクト(DP)教員交流会

News & Topics

- 兵庫医科大学(医学部)「女性医師・研究者顕彰」授賞式
- 2024年度 ダイバーシティ研究費助成(医学部)採択者
- 幹部教員FD研修「イクボスワークショップ」
- 若手研究者の研究力向上のためのワーキンググループ
- 科研費申請支援セミナー
- 科研費申請資料作成支援
- その他の活動(2024年1月～7月)



Pick up

2024年度 ダイバーシティプロジェクト(DP)教員採択



※ 採択証書授与式

本制度は、研究・教育・診療において優れた女性教員のキャリアパスを積極的にサポートし、女性の上位職登用を促進させるため、2023年度に創設されました。また、自身のキャリアだけでなく、DP教員が本学の女性医師・研究者や女子学生のロールモデルとなり、次世代のリーダーを育成・輩出していくことも目指しています。今年度は7月1日付で2名の女性教員が昇任しました。

2024年度 採択者

病理学病理診断部門 教育准教授 山田 直子

研究課題：IL-18による転移しにくい環境づくり

DP教員に採用して頂きありがとうございます。兵庫医科大学の岡村名誉教授により発見されたインターロイキン18(IL-18)のもつ抗腫瘍効果に関する研究をつづけています。最近IL-18を用いたがん免疫療法でブレイクスルーがいくつかありました。私もその波に乗れるようにがんばりたいと思います。



准教授コース



講師コース

輸血・細胞治療センター、呼吸器・血液内科学 臨床講師 吉原 享子

研究課題：血液型副不適合移植後のドナー由来赤血球抗体産生は予後を増悪させるか？

この度、DP教員に選ばれ大変光栄に思います。これを機に、現在行っている臨床研究や研究課題、学生教育・若手教育とすることは山積みですが精力的に取り組んで参りたいと思います。また、まだまだ出産・子育て中の医師が働きやすい環境ではありません。声にならない声をひろいながら、若手の先生たちが豊かな経験が得られ、満たされることで、意欲的に挑戦できる場を提供できるように頑張りたいです。



※ 吉原先生は業務の為途中退席

ダイバーシティプロジェクト(DP)教員交流会

日 時：2024年7月31日

参加者：2023年度・2024年度DP教員(5名)、
鈴木 学長(ダイバーシティ推進本部長)、
小山 主任教授(ダイバーシティ推進担当副学長)、
高雄 教授(ダイバーシティ推進室長、学長補佐)、
筒井 客員教授(キャリア支援センター教員)



DP 教員の連携と、女性医師・研究者が活躍するために必要な支援や課題を共有する目的で交流会を開催しました。はじめに、鈴木学長より「兵庫医科大学の女子学生入学者は半数を超えており、将来、彼女たちが本学で活躍していくためには何が必要か、忌憚のない意見を聞かせて欲しい」と挨拶があり、続いて DP 教員から、この1年の取り組み、今後の抱負などが発表されました。

後半は「アカデミアにおける女性の活躍とダイバーシティ推進 ～兵庫医科大学の女性研究者全体の底上げには何が必要か?」というテーマで座談会が行われました。初めて講義を担当することになった DP 教員から、学生や後輩を指導する際の「伝え方」についての質問があり、経験豊かな教授から「今の学生に合わせ、指導方法の変化も必要」等のアドバイスがありました。また若手の研究意欲を向上させるためには「少し高い目標にチャレンジする機会を作り、適切な声掛けやサポートをしていく」等の意見が交わされました。

最後に、小山主任教授より DP 教員へ向け「採択された皆さんは、自信を持って活躍をしていって欲しい」と励ましの言葉があり、和やかな雰囲気での閉会となりました。

日頃はそれぞれの分野で活動している DP 教員が本学全体の課題等を共有した他、現在の女性医師・支援体制についての意見や希望を聞くことができ、たいへん貴重な機会となりました。



News & Topics

兵庫医科大学(医学部)「女性医師・研究者顕彰」授賞式

日 時：2024年1月31日 場 所：西宮キャンパス201講義室

本顕彰制度は、優れた臨床・研究・教育活動を行い、ダイバーシティ推進に取り組む女性医師・研究者、また熱意をもって研究に取り組む若手を顕彰することで、将来を担うリーダーや研究者の育成を目的としています。2023年度は3名が受賞し、表彰と受賞スピーチを行いました。また、高雄 由美子ダイバーシティ推進室長より、ダイバーシティ推進事業に関する活動報告がありました。

2023年度 受賞者 ※職位 / 所属は受賞時のもの

氏名(職位/所属※)	受賞名
山谷 文乃(講師/産科婦人科学)	トップリーダー部門 ロールモデル賞
余田 佳子(教育講師/公衆衛生学)	女性研究者学術部門 優秀賞
作間 末織(准教授/英語・臨床疫学)	女性研究者学術部門 奨励賞



2024 年度 ダイバーシティ研究費助成(医学部)採択者

次世代を担う優秀な女性研究者の研究力向上とキャリアアップ、また、ライフイベント等による休職・離職者(性別問わず)の研究活動への復帰を支援することで、本学研究者の研究能力の向上を計り、優れた研究成果の創出を目的として実施しました。



① 女性研究者 研究費助成 【目的：次世代を担う優秀な女性研究者の研究力向上とキャリアアップ】

氏名(職位/所属※)	研究課題名
表 摩耶(助教/産科婦人科)	精子不動化抗体による精子不動化現象の解明と凍結融解精子による抗精子抗体の新規検出法
吉村 彩野(助教/眼科)	瞬目異常を起こす疾患の自覚症状と眼球電図内蔵入りの眼鏡型ウェアラブルデバイスを用いた瞬目解析の比較検討
井上 智香子(病院助手/糖尿病内分泌・免疫内科)	2型糖尿病患者における新たな認知症発症の予測因子、危険因子の検索及び脳画像マーカーとの関連性の検討
堀田 阿紀(病院助手/小児科)	好酸球性消化管疾患と抗グリアジン IgG 抗体との関連について

※ 職位 / 所属は採択時のもの

② リスタートアップ研究費助成 ※今年度は応募者無し

【目的：ライフイベント等による休職・離職者の研究活動への復帰(性別問わず)】



幹部教員 FD 研修 「イクボスワークショップ」

日 時：2024年5月31日

講 師：川島 高之 先生

NPO法人ファザーリング・ジャパン理事、
(株)K&Partners 社長、(株)川島製作所 社長

講師以上の教員を対象に行う幹部教員 FD 研修のひとつとして「イクボスワークショップ」を実施しました。講師の川島先生より、部下との接し方やアンコンシャスバイアスについてご講義いただいた後、それぞれのワーク・ライフ・バランスの理想と現実、本学で女性管理職が少ない原因や女性管理職が増えることによるメリットについて、グループに分かれてディスカッションを行いました。管理職として部下をまとめる教員が、本学の状況について、学部を超えて議論する貴重な時間となりました。



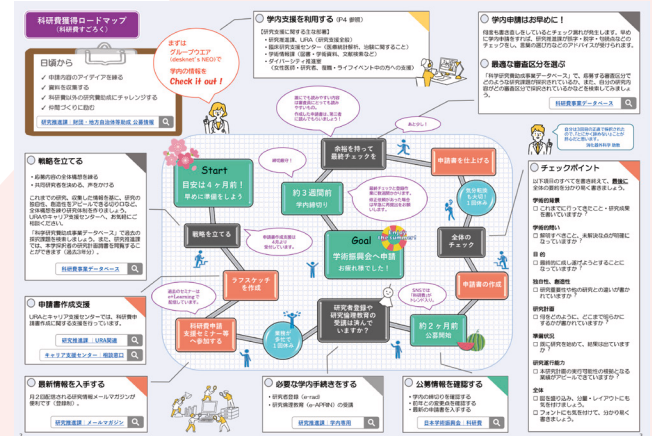
若手研究者の研究力 向上のためのワーキンググループ

ダイバーシティ推進室では、医師・研究者を中心としたワーキンググループを立ち上げ活動をしています。



今回「若手の科研費への応募を増やすためには」というテーマで検討を重ね、初めて科研費へ応募する研究者のために、研究費獲得のメリットや学内支援をまとめたリーフレット「研究を始めるあなたへ～科研費獲得までのRoad map～」を研究推進課、URAと共同で作成しました。

このリーフレットでは、申請までの手順を分かりやすくまとめた「科研費すごろく」のほか、チャレンジしやすい研究種目、採択者からの応援メッセージ、研究に関する学内支援窓口一覧などを掲載し、6月より研究推進課のカウンターや科研費申請支援セミナーなどで配布を行いました。今後も若手が研究にチャレンジしやすい環境づくりに向けた取り組みを進めて参ります。



※ 科研費すごろく

科研費申請支援セミナー

日 時: 2024年7月10日 **開催方法:** 西宮キャンパス 201講義室およびオンライン
講 師: 阿部 高明 先生 東北大学大学院医工学研究科 教授

社会学連携・研究推進センター産学連携・研究推進部門との共催で、科研費申請支援セミナーを開催しました。東北大学の阿部 高明 教授を講師にお迎えし、「研究費を獲得するために」と題したご講演をいただきました。ムーンショット型研究開発事業のプロジェクトマネージャーを務められている阿部先生から、外部資金獲得のメリットや読みやすい申請書のポイントなどをご講義いただき、西宮キャンパス講義室およびオンライン（神戸・篠山・梅田キャンパス）で、120名を超える研究者が受講しました。またこのセミナーは、今年度の科研費の公募期間中は学内の研究者がいつでも視聴できるよう、E-Learning による配信を行いました。



科研費申請資料作成支援

期 間: 2024年7月～8月

ダイバーシティ推進室では、医学部の女性医師・研究者を対象とした科研費申請書の作成支援を行い、キャリア支援センター教員 佐々木 裕 客員教授（臨床系）、筒井 ひろ子 客員教授（基礎系）が6名への支援を行いました。

その他の活動（2024年1月～7月）



日 時	活動内容
1月 24 日	近隣医科大学 共同フォーラム（近畿地区 5 医科大学による情報交換会）
2月 9 日	論文執筆道場 2023（第2回）「学会抄録の書き方、ポスター作成のコツ」、「Case Report の書き方」 ▶講師：東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学 准教授 建石 良介 先生
2月 19 日	クラウドファンディング寄付金利用による研究支援員配置 公募開始
2月 29 日	ダイバーシティ推進 SD 講演会 「コーチングセミナー アドバンス ～自身のリーダータイプ、相手のタイプを知りコミュニケーションに生かす」 ▶講師：広島大学医学部附属医学教育センター長、同大学院医系科学研究科 教授 蓮沼 直子 先生
3月 28 日	イクボスセミナー「医療従事者だってワーク・ライフ・バランスを ～イクボスで誰もが活躍できる職場に」 ▶講師：NPO 法人ファザーリング・ジャパン 理事、(株) K& Partners 社長、(株) 川島製作所 社長 川島 高之 先生
4月 15 日	英語論文投稿支援（校正・投稿費用等補助）受付開始
6月 4 日	女性医師・女性研究者（医学部）対象 科研費申請資料作成支援 公募開始
6月 14 日	育児支援講演会「男性の産後うつと父親支援の方法」 ▶講師：大阪総合保育大学 児童保育学部乳児保育学科 講師 阿川 勇太 先生
6月 14 日	ダイバーシティ推進 SD 講演会「基礎から学ぶアンガーマネジメント」 ▶講師：広島大学医学部附属医学教育センター長、同大学院医系科学研究科 教授 蓮沼 直子 先生
7月 24 日	女性活躍推進法、育児・介護休業法に基づく情報の公表 （ダイバーシティ推進室公式 HP、厚生労働省「両立支援のひろば」「女性の活躍推進企業データベース」へ掲載）



セミナー等の詳細や参加者の感想などは、公式ホームページの活動報告に掲載しています。

編集後記

紙面でもご紹介しております「DP教員交流会」を初めて開催しました。普段業務上では交流の機会が少ないDP教員の先生方同士、また、学長をはじめダイバーシティ推進をサポートいただく教授の先生方も一同に会し意見を交わすことができ、交流も深まり大変貴重な機会となりました。会が終わった後にも先生方同士でお話を続けられる姿もあり、これを機により繋がりが深まれば嬉しく思います。また、DP教員の先生方から、研究支援制度により非常に助かっている旨のお言葉も頂戴し、推進室メンバーとしてもありがたく、大変励みになりました。



発行

兵庫医大 ダイバーシティ | 🔍

学校法人兵庫医科大学 ダイバーシティ推進室

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1

TEL : 0798-45-6428（直通）

E-mail : danjyo-kyodo@hyo-med.ac.jp

URL : <https://www.hyo-med.ac.jp/corporation/about/activity/diversity/office/>

